

こんにちは！ MED 村立東海病院です



人間ドックの重要性について

■人間ドックの重要性は？

日本人の死亡疾患の約7割が、がん・心臓病・脳卒中などの三大生活習慣病で占められています。これらの病気の特徴は、自覚症状が現れるのが遅く、しかも初期には病気の症状があまりないので、人間ドックを受けて発見されない限り、診断や処置が遅くなります。また、人間ドックで発見される胃がんや大腸がんの7割近くは早期がんで治るものです。人間ドックの重要性は、自覚症状のない段階からの早期発見・早期治療を行うことにあります。

【がんの5年生存率】

	人間ドックを受けた人 (参考：日赤健康管理センター)		人間ドックを受けていない人 (参考：地域がん登録)
	全症例	切除例	
胃がん	91.9%	93.2%	62.1%
大腸がん	96.0%	96.6%	(結腸)68.9%
食道がん	89.3%	90.3%	31.6%
胆のうがん	97.1%	100.0%	20.2%
肺がん	70.3%	84.7%	25.6%

※人間ドックで発見された食道がん・胆のうがん・肺がんは特に生存率が良い。

■人間ドックの役割とは？

人間ドックは、糖尿病などの発見にも有効です。糖尿病の合併症である失明や腎障害などは、発病から10年後など後になって現れます。早期に発見し、早期治療を行うことで合併症は防ぐことができます。また、高血圧・動脈硬化・糖尿病・痛風などの多くの生活習慣病は、体の多くの臓器が互いに関連しあって異常を引き起こしているため、全身の重要な臓器については一通り検査する必要があります。それを担うのが人間ドックの大きな役割といえます。また、発病してから治療するより、予防する方が簡単に治療費も格段に安く済みます。

■当院の人間ドックを受けてみませんか？



▲健診待合室

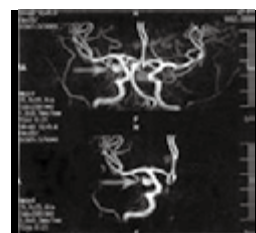
私たち村立東海病院健診スタッフ一同は、皆さんの健康を守るため、健診業務(人間ドック)に力を入れています。何十種類もの検査を行う人間ドックに加えて、自身の気になる部分を追加(オプション)検査できるよう準備しています。追加項目でよく選ばれているのは、「胃内視鏡検査」、「前立腺検査」、脳動脈瘤を発見するための「頭部MR I + MRA検査」、「頸動脈超音波検査」などがあります。

また、「頭部MR I + MRA検査」と「頸動脈超音波検査」を組み合わせることで、脳ドックに似た検査を行うことが可能です。

皆さんの健康のために私たちができることは、人間ドックで病気を早期に発見し、早期治療をしていただくための力になることです。そのためにも、人間ドックに興味を持っていただき、まずは自身の健康管理に一步踏み出していただけると幸いです。



▲胸部CT(早期肺がん)



▲MRA(脳動脈瘤)

問い合わせ●村立東海病院(☎282-2188)、保健年金課地域医療担当(☎287-0899)